

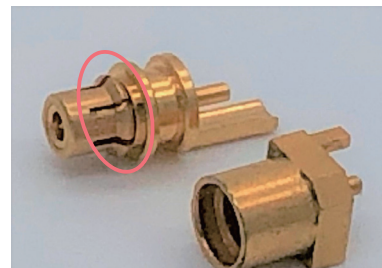
イヤホンケーブル着脱用コネクタ MMCXGシリーズ

最近、音質を重視する高級イヤホン市場では、ケーブル着脱式(写真1)が増えてきています。着脱式にすることで、お客様はケーブルが断線しても、ケーブル交換だけで済むので、出費が抑えられます。またケーブルを変えて音質の変化を楽しむこともできます。

当社は、これまでケーブル着脱用コネクタとしてMMCXFシリーズを好評販売してまいりました。今回、音質をさらに改良したMMCXGシリーズ(写真2)を商品化しました。新シリーズは、コネクタ嵌合部品(外部導体)を一体化し、不連続部分を無くした構造にしました。これにより、接触信頼性と機械的強度を向上させ、瞬断による音切れ発生を低減させました。引き続き、お客様のニーズに合わせた開発を行なってまいります。



● 写真1: ケーブル着脱式イヤホン(金色の部分が、コネクタ)



● 写真2: MMCXGコネクタ(新製品)
赤丸部の外部導体を一体化

✉ コネクタ開発部

ddk.contact@jp.fujikura.com

920MHz帯用細径LCXの開発

近年、IoTが大きな注目を集める中、RFIDやLPWA※1などの920MHz帯を用いた無線通信需要が増えています。このような背景から、(株)フジクラ・ダイヤケーブルでは920MHz帯に対応した外径約3mmの細径LCX※2「ZLCX-1.5D」を開発しました。

LCXはケーブル型の無線アンテナで、細径化により ①省スペース ②曲げやすい ③軽量 などの従来のLCXには無い特長を有しています。

これらの特長により、商品棚といった限られたスペースへの配線が可能となり、商品のRFIDタグ間との通信によるリアルタイムの在庫管理や、電波遮蔽物が多数存在し、かつ配線スペースが狭い環境下における、近傍の各種センサからのデータ収集など、RFIDやLPWAの活用範囲を大きく広げることが可能となります。

また、従来のLCXよりもアンテナ利得が高くなるように設計しているため、パッシブRFID等への展開性も有しています。

本開発品はその性能、取り扱いのしやすさから、今後、IoTが世の中に普及していく中で様々なシーンでの活用が期待できます。

※1・・・LPWA: Low Power Wide Area (「長距離のデータ通信」、「低消費電力」という2つの特徴を満たしている通信ネットワーク)

※2・・・LCX: Leaky Coaxial Cable: 漏えい同軸ケーブル



● ケーブルの外観

✉ フジクラ・ダイヤケーブル

<https://www.fujikura-dia.co.jp/contact/>